

# 【講師割引申込用紙】

※ この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。FAX：03-5740-8766  
 ※ 弊社HP (<https://johokiko.co.jp/>) よりお申し込み頂く場合は備考欄に 講師割引番号「S-740」 を記載して下さい。



## ＜講師割引適用について＞

- ・割引額は通常受講料金(税別)より、1名ご参加の場合 10,000円引き、2名以上参加の場合 通常の同時申込割引から更に1名につき 2,000円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、本申込用紙にてfax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただく場合がございますので、その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

※本セミナーはZoomを用いたオンラインセミナーに変更になりました。(会場では行いません。)  
 ★好評により、再開講！ ★日本企業の陥りがちなワナや対応ポイントをはやわかり解説。

WEBでの検索は  
 →「情報機構 AC200874」

# SDGs早わかり講座： ビジネス活動を通じた社会問題解消アプローチの本質・課題・副作用と対策 ＜Zoomによるオンラインセミナー＞

日本マネジメント総合研究所合同会社 理事長 戸村 智憲 先生

●日 時 2020年8月27日木曜日 12:30-16:30  
 ●会 場 会場での講義は行いません。

●受講料 1名41,800円(税込(消費税10%)、資料付)  
 \*1社2名以上同時申込の場合、1名につき30,800円

### ■はじめに

金融機関・機関投資家や上場企業のCGコードをはじめ、国際世論を左右するSDGsを身近な自社の取組みと照らし合わせ、社会から支持・評価される経営への転換が急務となりました。SDGsの文言は一見して壮大で崇高な大ごとのように見られがちですが、その実身近な取組みの積み重ねが求められているにすぎません。元国連専門官であり、現在は民間企業の経営者としてSDGsの前身から普及啓発にあたってきた日本でも世界でも稀有な存在の講師が、日本企業の陥りがちなワナや対応ポイントをはやわかり解説でお届け致します。

### ■本セミナーで習得できること：

- ・SDGsとは結局なんなのか、結局なにをどうすれば良いのかについての腹落ち
- ・株主総会対策のポイントの理解
- ・IR対応でのポイントの理解
- ・経営企画や経営戦略でのポイントの理解
- ・SDGsがもたらす商機と勝機の理解と日本社会のこれからの潮流の把握
- ・講師による世界初のSDGs経済学のポイント理解

### 1. SDGsの本質・課題・副作用

- ・そもそも、SDGsって一言で言うとなんなのか？：「本業・営利活動を通じた社会問題解消アプローチ」へ・ふわつとした言葉「サステナブル」とは結局なんなのか？
- ・国連に身を置いてきた者としての国連の企業側への本音・期待と日本企業や社会のよくある反応・誤解
- ・企業経営者として働く者としての経営視点・現場感覚・コスト意識と「お互いに幸せになりあう」観点
- ・なぜSDGsに取り組むべきなのか？：機関投資家・金融機関の視点、各種ステークホルダーの視点、経営・運営の視点など
- ・「持続的発展可能なゴール」は自社の「持続的発展」やゴーイングコンサーンではなく社会の持続的発展可能性のこと
- ・ロだけ or 宣伝だけの「なんちゃってSDGs」が「SDGs ウォッシュ」して糾弾される問題と対策
- ・講師提唱の「サステナブル不便」「サステナブル・ガバナンス」：一見して不便に見える健全に長続きする対応を受け入れる姿勢の重要性
- ・講師提唱の「SDGs 経済学」：SDGsに沿った社会に良く取組みで事業発展の追い風を受けるポイントなど

### 2. 世界人権宣言・人権規約を出発点にしたこれまでの対応とSDGsのこれからの見据える

- ・国連グローバルコンパクトや「本業を通じた社会貢献」(CSV経営)などからESG・SDGsへの流れ
- ・全ての出発点にして少なからぬ方々が読んでさえいない世界人権宣言・人権規約のピックアップ早わかり解説
- ・社会貢献と経営は両立しないといわれた時代からCSR活動は当然視される最近の消費者意識と社会動向
- ・SNSにみる「#MeToo」運動などの社会動向の激変：社会問題への無関心が倒産・トップ退陣へなど

### 3. SDGsの「17の目標」を身近な社会動向や経営上・業務上の事例での読み解きとお互いに幸せになりあう取組みとしての課題解決のヒント

- ・自社が無理なく自然と取り組める目標設定・評価・指標設定や進捗レポートについて
- ・崇高で壮大に見えるSDGsの目標を自社の日常業務や実務対応など身近な取組みにかみ砕いてみる
- ・目標1：「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標2：「飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標3：「あらゆる年齢の全ての人の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標4：「全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標5：「ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び子供の能力強化を行う」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標6：「全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標7：「全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標8：「包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標9：「強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推

## 講師割引申込

本講座料金(税別)より ¥10,000 引き  
 2名以上参加 更に¥2,000 引き

セミナー名		SDGs早わかり講座			開催日 8月 27日	
会社名		住所	〒			
所属・役職		TEL		FAX		
受講者	e-mail	上司氏名	e-mail			
備考欄						
今後ご希望の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 不要						

### ＜申込要領＞

#### 以下ご了承の上、お申込み下さい

- お申込確認後、受講券、請求書、会場の地図等をお送り致します。(申込者数が最小催行人数に達していない場合、開催決定まで受講券等の発送を見合わせて頂く場合がございます)
- 受講料のお支払い(銀行振込もしくは専用紙でのコンビニ・郵便局払い)は、原則としてセミナー開催日から週間以内をお願いいたします。後日になる場合は予定日をご明記ください。
- 申込後、ご都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方がご出席ください。止むを得ず欠席の場合、弊社事務局宛に下記迄ご連絡下さい  
 ※※原則、お電話での受付は致しかねます※※  
 (受付時間9:00～17:00)。連絡先→ [reg@johokiko.co.jp](mailto:reg@johokiko.co.jp)  
 弊社からの受領確認メールをもって受付完了とさせていただきます。(弊社からのメールが翌営業日中迄にない場合はご一報下さい。以下の規定に基づき、料金を申し受けます。  
 ※開催日から逆算して(土日・祝祭日除く)  
 ・講座3日前～4日前での欠席のご連絡：受講料の70%  
 ・講座当日～2日前での欠席のご連絡：受講料の100%
- 原則として銀行振込の場合領収証は発行致しません。  
 振込手数料はご負担下さい。
- 最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございます。

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。  
 今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 [policy@johokiko.co.jp](mailto:policy@johokiko.co.jp)